

第二節 防潜網敷設用船艇

對潜兵器ノ一タル潜水艦防禦網敷設船艇ニ就テハ大正五、六年頃ヨリ防潜網ト共ニ之ガ整備ノ急ヲ叫
バレシガ容易ニ實現スルニ至ラズ大小演習時等ニ於テ臨時徵備船ヲ舩装シ或ハ黒神級特務艇ニ敷網設
備ヲ假装シ訓練實驗ニ充當シ一時ヲ彌縫スルコト七、八年ニ及ビ之等ノ詳細ハ各演習記ニ詳カナルト
コロナルガ大正十二年艦艇補充計畫ニ於テ補獲網艇三隻基準網艇二隻製造ノ協賛ヲ經茲ニ積年渴望ノ

一端ヲ實現スルニ至レリ然ルニ大正十四年一四式防潜網ノ成功スルニ及ビ基準網ヲ新製セザルコトトナリシ結果防潜網敷設及掃海兼用ノ爲ニハ上記五隻ニ代ソルニ一型式四隻(經費上ノ關係モアリ)ヲ以テスルコトトナレリ敷設艦白鷹ハ實ニ其ノ第一艦ナリ主要目能力等左ノ如シ(參考圖表參照)

一、裝備兵器及其ノ主要裝備品要目

急設網裝備臺二、同固縛裝置一式、同運搬車(錨及錘兼用)二、同錨庫内運搬裝置一式、同裝備品「ダビッド」四、五號機雷敷設軌道二條、同落下挺二、同緊急裝置一式、機雷滑走輪六組、爆雷緊急裝置一式、爆雷水壓投下二組、爆雷水壓投下臺二、爆雷投下用水壓唧筒二組、防雷具三號一組、防雷具曳航裝置一組、防雷具展開器格納裝置、二個分

二、急設網敷設裝置

- (一) 急設網敷設裝置ハ附圖及船體構造圖(略)ニ依リ裝備ス
- (二) 裝備臺構造ハ急設網敷設ニ際シ網、浮標、沈錘等支障無ク落下セシメ得ベキ構造タラシム
- (三) 運搬車ハ兩舷軌道ニ適スル如クシ網一枚分ヲ運搬スルニ適當ナラシム

三、爆雷投下裝置

- (一) 爆雷水壓投下臺ハ附圖(略)ニ依リ艦尾兩舷ニ裝備シ網敷設ニ支障無カラシム
- (二) 水壓唧筒ハ艦橋上ノ艦尾投下臺ヲ通視シ得ルニ適スル位置ヲ選定ス
- (三) 爆雷手動投下ハ機雷軌道ヲ利用シ滑走輪ニ依リ兩舷艦尾ヨリ投下ス

四、機雷敷設裝置

- (一) 機雷敷設軌道ハ附圖(略)ニ依リ甲板面ヲ切りドゲ使用時以外ハ蓋ニ依リ甲板面ト同一ニシ他ノ操作ニ便ナラシム
- (二) 機雷揚収取入裝置(略)

五、防雷具曳航格納裝置(略)

尙後甲板ニハ二湮分ノ防潜網(片舷ニ一湮分宛)ヲ裝備スルヲ以テ片舷一湮分ヲ設置セルトキ艦ハ傾斜スルヲ以テ之ガ調整施設ヲ爲ス亦將來此ノ種艦艇速力ハ二十節以上ヲ要求ス蓋シ水路嚮導任務ヲモ爲サシムルヲ可トスルニ由ル

敷設艦艇及掃海爆雷關係艦船通信裝置ハ十二年六月ヲ以テ傳聲管、高聲電話、號令發信器、受信器、押釦、發聲器、落下機雷數指示器等ニ依ルコトトシ艦種別任務性能ニ應ジ之ヲ取捨スベキヲ定メ次テ翌十三年制定水雷戰指揮裝置制式ニ併合規定セララルルニ至レリ